



令和3年度
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部
教職実践センターシンポジウム
[オンデマンド講演会]

インクルーシブ教育 はじめての一步

「インクルーシブ教育」とは、これまでの「障害のある子どもたちと、それ以外の子どもたちとを隔てて教育する」という概念を覆す教育方法で、2006年の国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」で示されたものです。障害のある子どもも、ない子どもも、共に教育を受けることで、「共生社会」の実現を目指しています。栃木県でも取り組みが広がりつつある「インクルーシブ教育」ですが、先生たちは、授業に集中できなかったり学級に馴染めなかったりする子どもたちに、学校生活の中でのつまずきや不安を少しでも解消しようと日々の取り組みを続けています。こうした現場の先生方の取り組みの参考にしていただけるようにと、当教職実践センターでは、今年度から「インクルーシブ教育」をテーマにしたシンポジウム等を開催して参りたいと思います。今年度はそのスタートとして、大阪市立大空小学校の初代校長を務められた木村泰子さんをお迎えし、「インクルーシブ教育 はじめての一步」と題したオンデマンド講演会を開催いたします。

日時

2022年2月14日～28日（この期間中）
（配信予定）

参加費

無料

講演

きむら やすこ
木村 泰子 さん 大阪市立大空小学校初代校長

■木村泰子さんのプロフィール

大阪市出身。武庫川学院女子短期大学教育学部保健体育学科（現武庫川女子大学短期大学部）卒業。大阪市立大空小学校初代校長として「みんながつくる みんなの学校」を合い言葉に、教職員と子どもとともに地域の人々の協力を経て学校運営にあたったほか、特別な支援を必要とされる子どもも同じ教室でともに学び、育ち合う教育を具現化した。2015年春、45年間の教職歴をもって退職。現在は全国各地で講演活動、取材対応などで多忙な日々。2015年9月16日、学び合いと育ち合いを見届けた3290日の軌跡がつづられた本『「みんなの学校」が教えてくれたこと』を刊行。

参加申し込み方法

下のURL、または右のQRコードからお申し込みください。
<https://forms.gle/DmvaPtSyZ1ac5b5f8>



代表の方が学校名等で申し込んでいただいても構いません。オンデマンド講演会の配信期間、URLが決まりましたらご連絡いたします。

主催 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部教職実践センター

後援(予定) 栃木県教育委員会、宇都宮市教育委員会、栃木県小学校長会、
栃木県中学校長会、栃木県高等学校長会、栃木県連合教育会、栃木県PTA連合会、
栃木県高等学校PTA連合会、宇都宮市PTA連合会、栃木県公認心理師協会